

新しい丹波黒大豆エダマメ品種の発芽率調査

市場や流通業者が強く求めている8月出荷できる丹波黒大豆のエダマメ2系統（系統名：「11-2」・「36-7」）を育成しました。種子の発芽率を調査確認し、平成22年から南丹地域以北で生産され、市場出荷されることとなります。

農林センターでは、初めて作る農家が安心して生産できるよう関係機関と協力して支援を行っていくとともに、7月から出荷できる作型を検討するなど生産拡大につながる技術開発を進めていきます。



エダマメ新品種種子の発芽率調査

「11-2」・「36-7」のどちらの系統も発芽率は80%を超え、良好でした。

農 林 セ ン タ ー